



2017年2月期決算説明会

2017年4月18日

ローツエ株式会社
証券コード：6323

<http://www.rorze.com/ir>

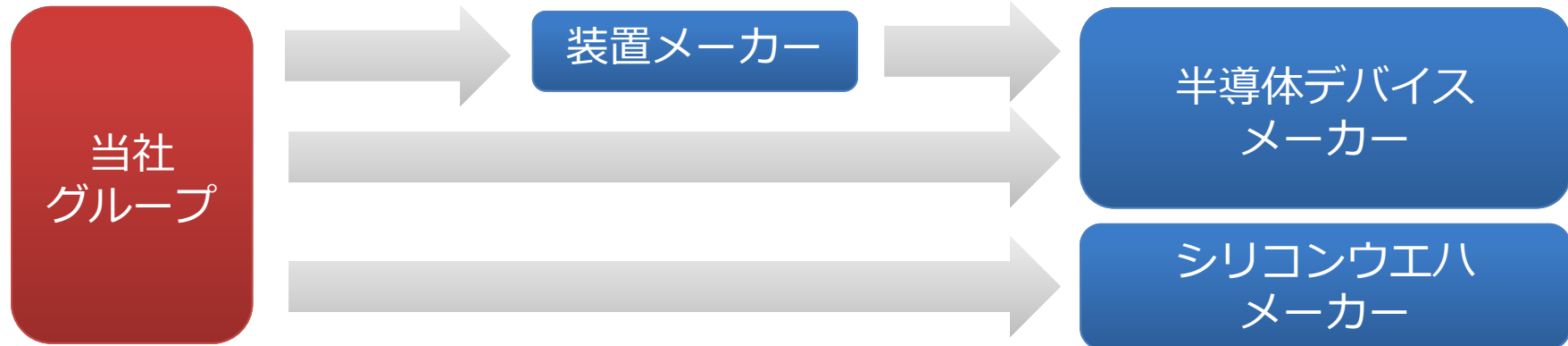
会社概要

会社概要



商号	ローツエ株式会社 (英文名: RORZE CORPORATION)
所在地	広島県福山市神辺町字道上1588番地の2
設立	1985年(昭和60年)3月30日
資本金	982百万円
事業内容	半導体・液晶・バイオ関連の自動化・搬送装置の開発・製造・販売
上場市場	東京証券取引所 市場第一部 (証券コード: 6323)
従業員数	連結 1,125名 単体 182名 (2017年2月末現在)
事業拠点	国内: 福山(本社)・神奈川・熊本・つくば 海外: 台湾・韓国・米国・シンガポール・中国・ベトナム

ウエハ搬送機（半導体）



ガラス基板搬送機（液晶、有機EL）



バイオ・ゲノム関連装置（創薬、再生医療）



ウエハ搬送機（半導体）



EFEM



ウエハソータ



真空プラットフォーム



ウエハストッカ
N 2 パージウエハストッカ



大気搬送ロボット

ガラス基板搬送機 (液晶、有機EL)



ガラス基板搬送システム



Laser Glass Cutting Machine
(レーザ式ガラス基板切断装置)

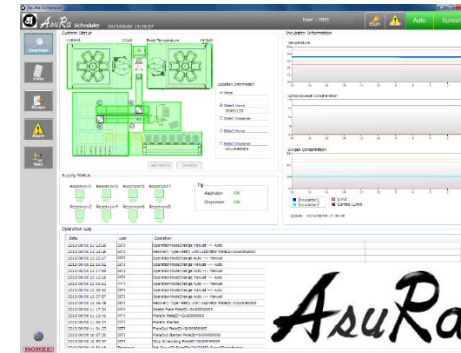
バイオ・ゲノム関連装置（創薬、再生医療）



メカトロCO₂ インキュベータ
SCALE120



自動培地交換機能搭載
細胞培養装置
CellKeeper120



スケジューリング
ソフトウェア
AsuRa® (アシュラ)



自動培地交換機能搭載
細胞培養装置
CellKeeper48RM

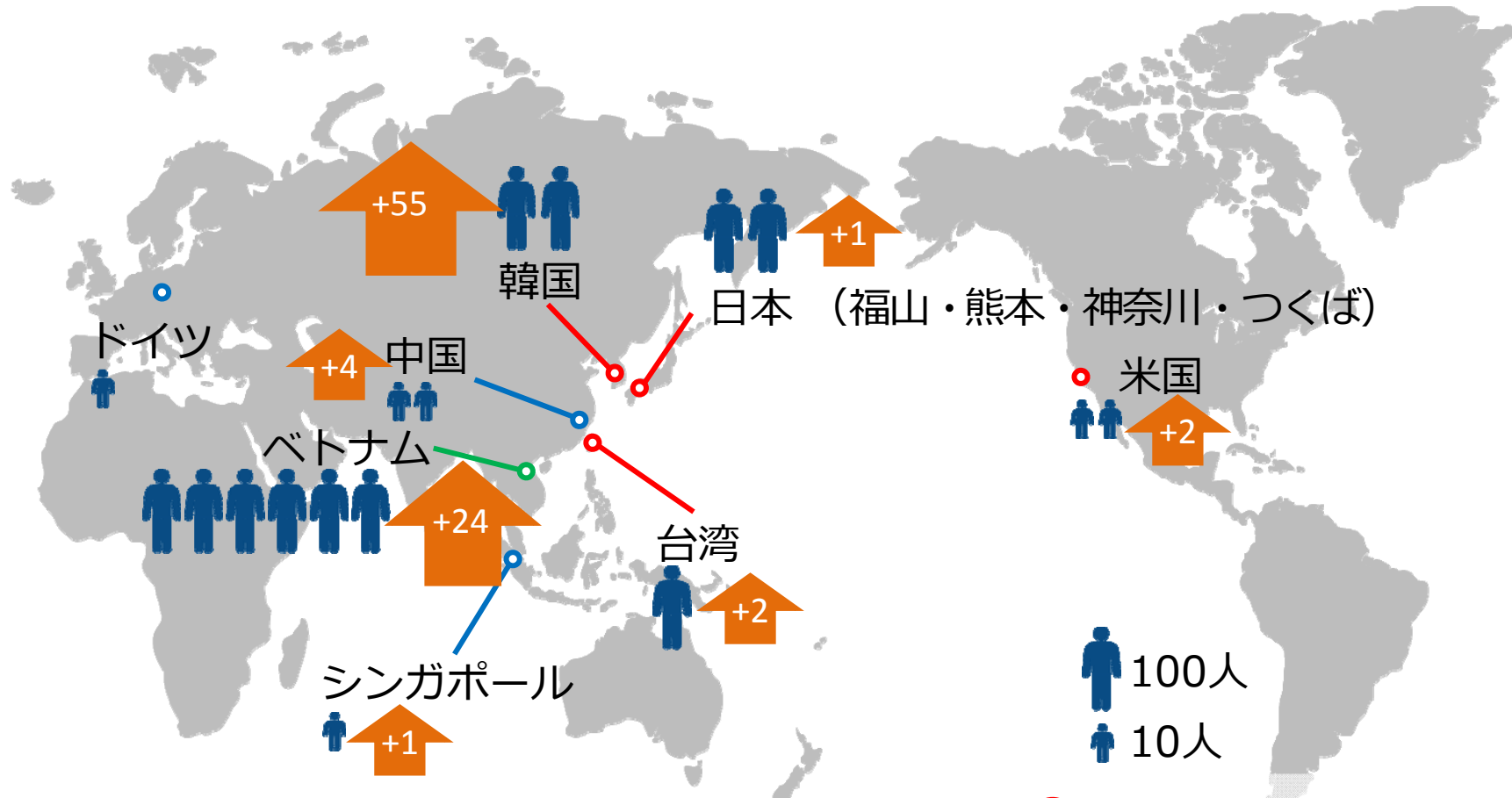


細胞観察装置
CellShot



全自動培地交換システム
CellFarm(L)-360

事業拠点



グループ従業員数 1,125名
(2017年2月末現在)

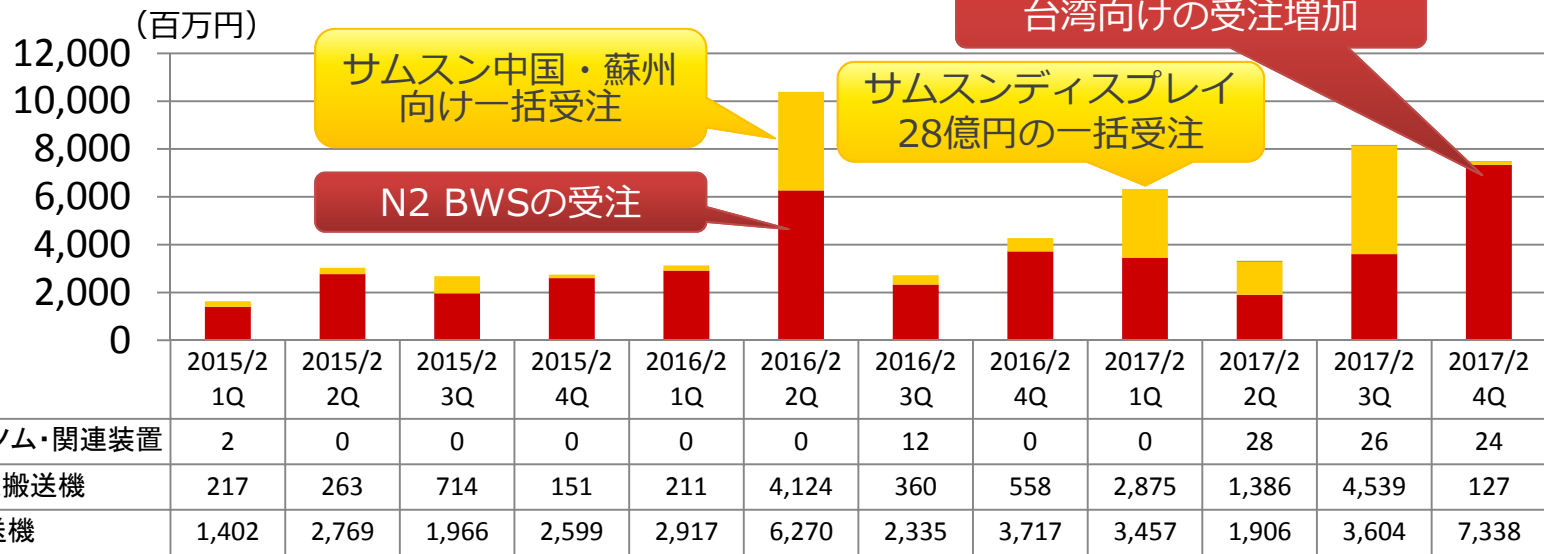
図中の数字は前期末からの増減数

2017年2月期の連結業績

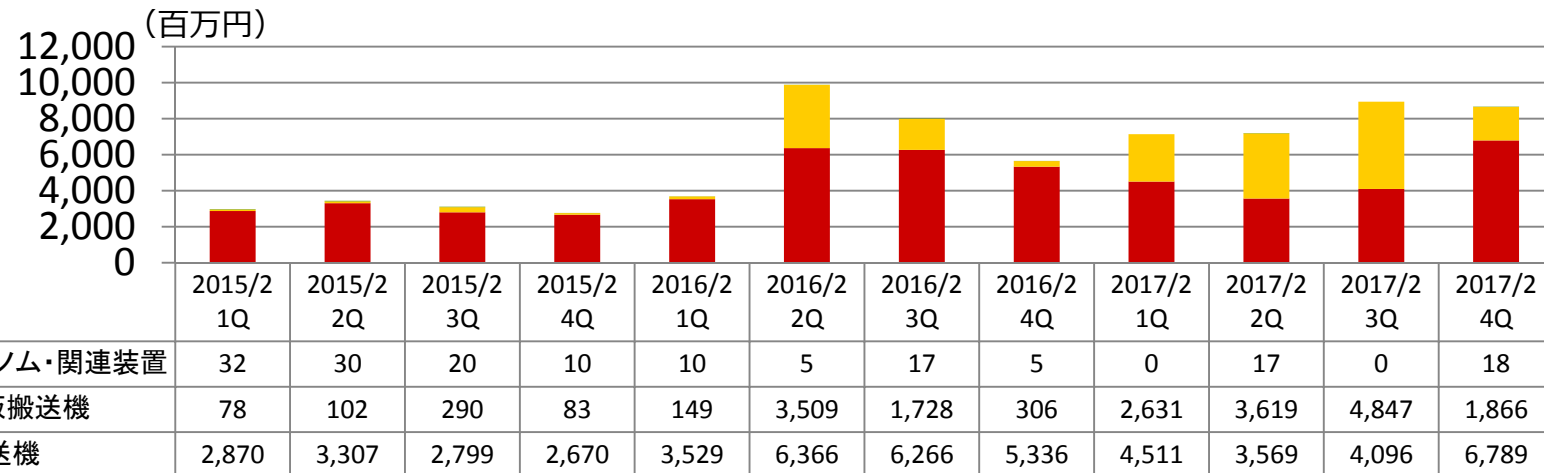
連結受注高・受注残高



連結受注高



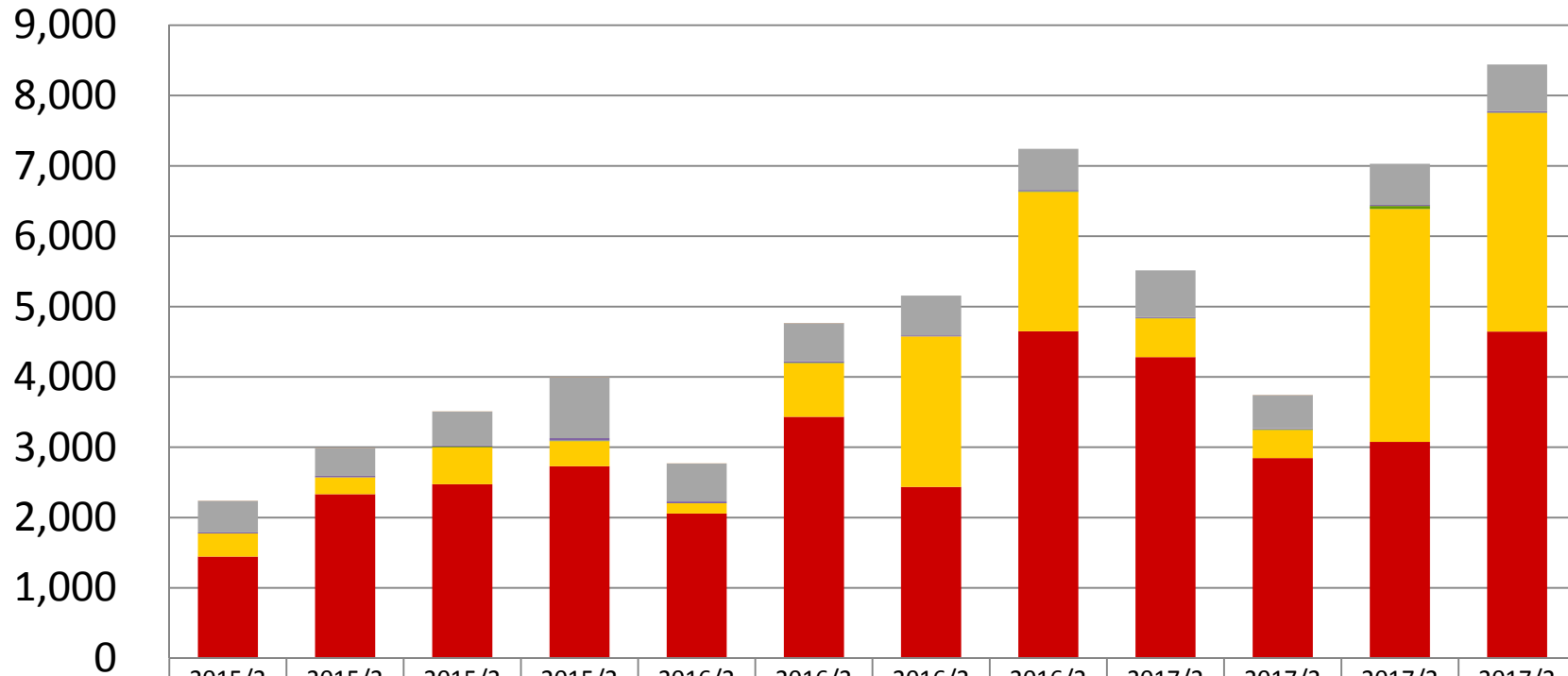
連結受注残



連結四半期別売上高（品目別）



(百万円)



	2015/2 1Q	2015/2 2Q	2015/2 3Q	2015/2 4Q	2016/2 1Q	2016/2 2Q	2016/2 3Q	2016/2 4Q	2017/2 1Q	2017/2 2Q	2017/2 3Q	2017/2 4Q
■ 商品	1	1	2	4	3	1	0	0	0	2	0	0
■ 部品・修理 他	448	395	482	870	539	541	565	584	664	471	584	662
■ モータ制御機器	15	20	14	33	25	22	14	17	14	14	14	20
■ バイオ・ゲノム・関連装置	0	3	10	10	0	5	0	12	5	11	44	5
■ ガラス基板搬送機	329	239	527	357	146	764	2,141	1,981	550	398	3,311	3,109
■ ウエハ搬送機	1,445	2,332	2,474	2,729	2,058	3,432	2,435	4,648	4,282	2,847	3,076	4,645

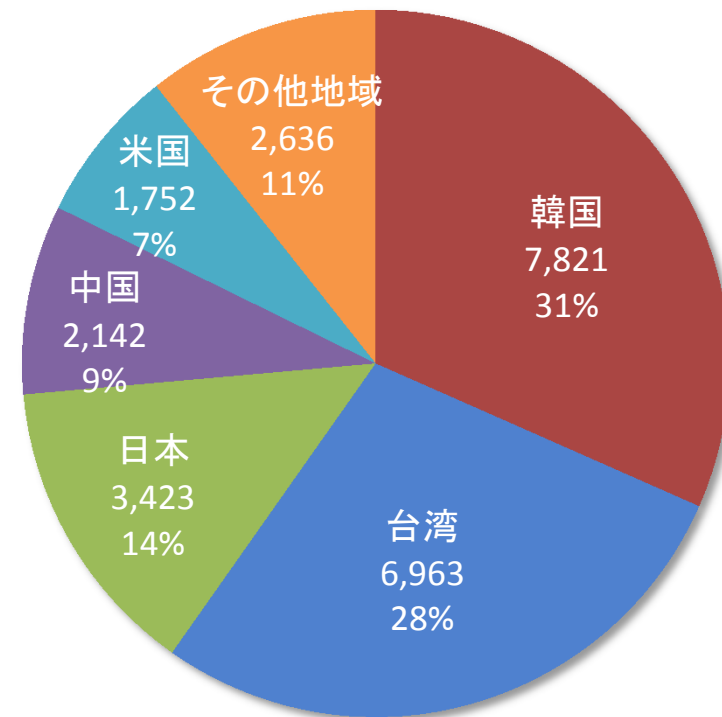
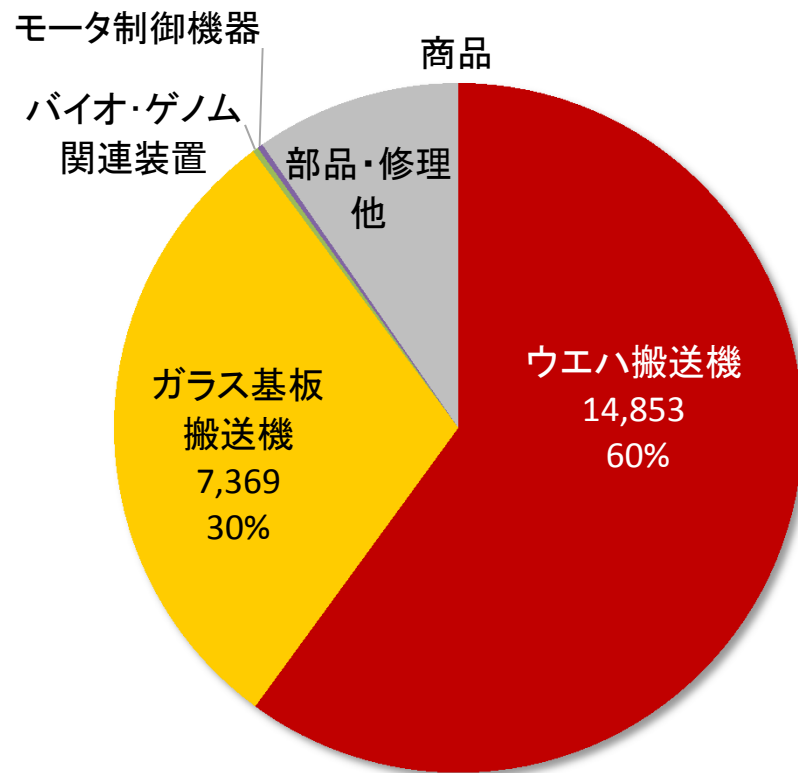
品目別・地域別売上高



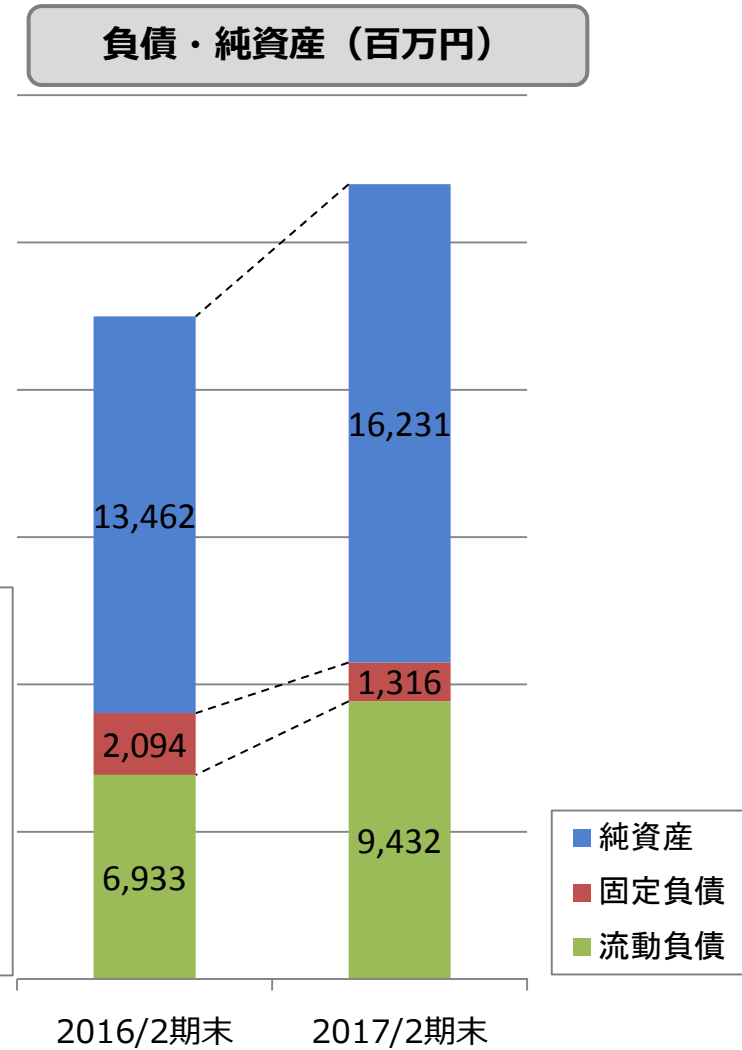
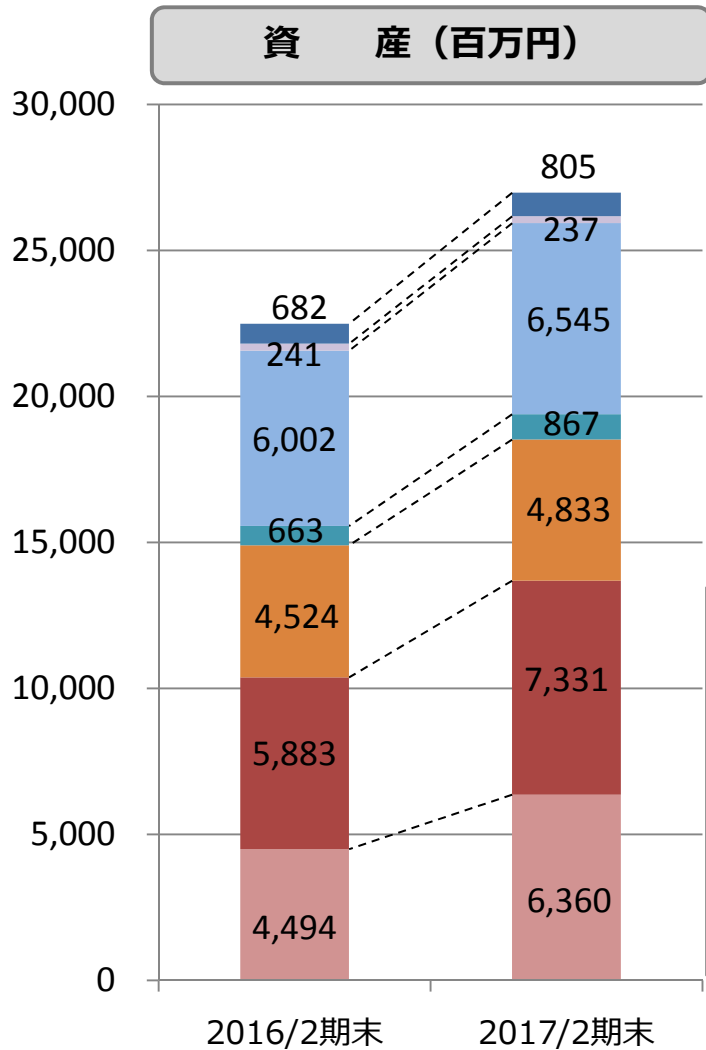
2017年2月期 連結売上高 24,738百万円

製品・サービス別

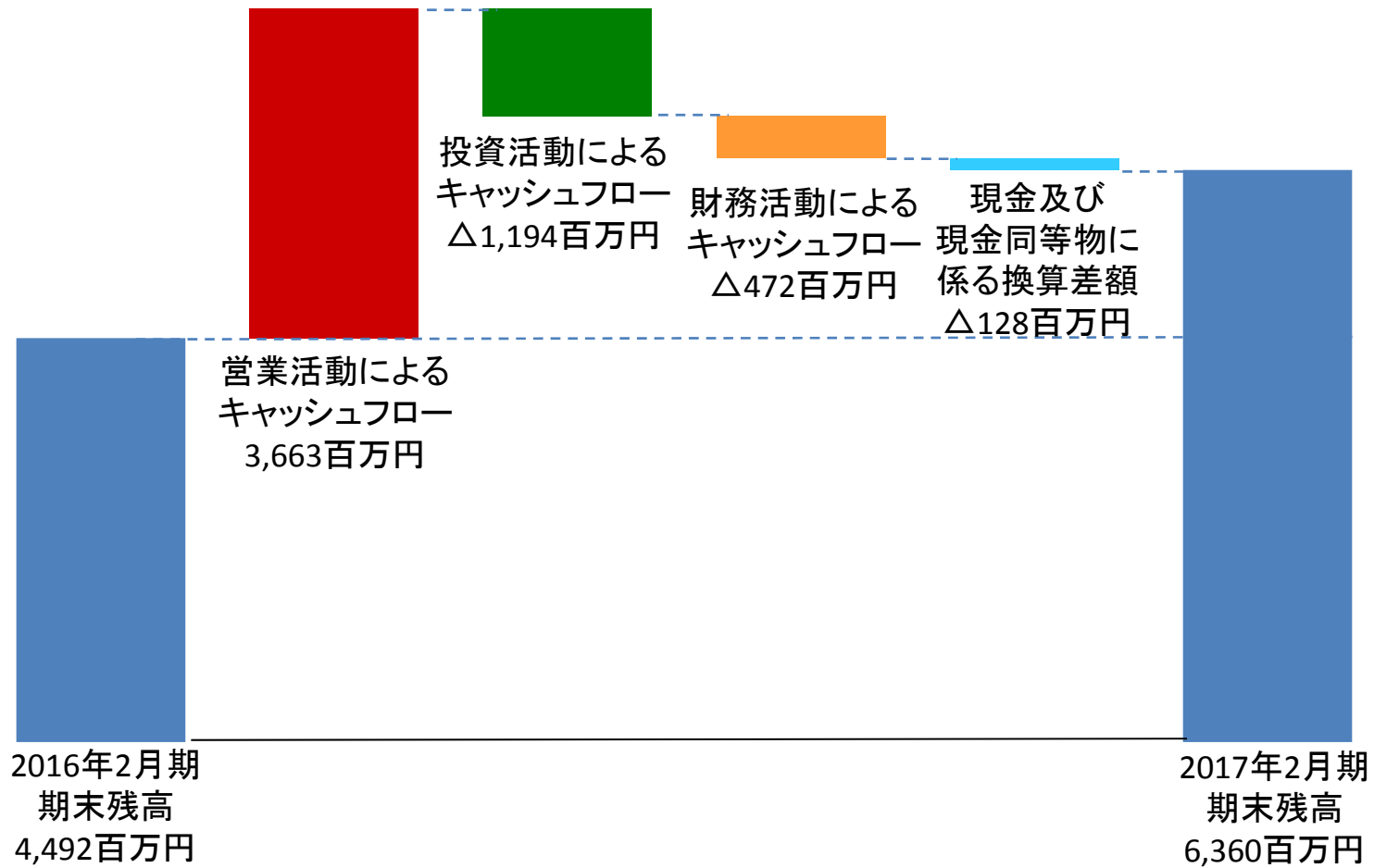
地域別



2017年2月期 連結貸借対照表

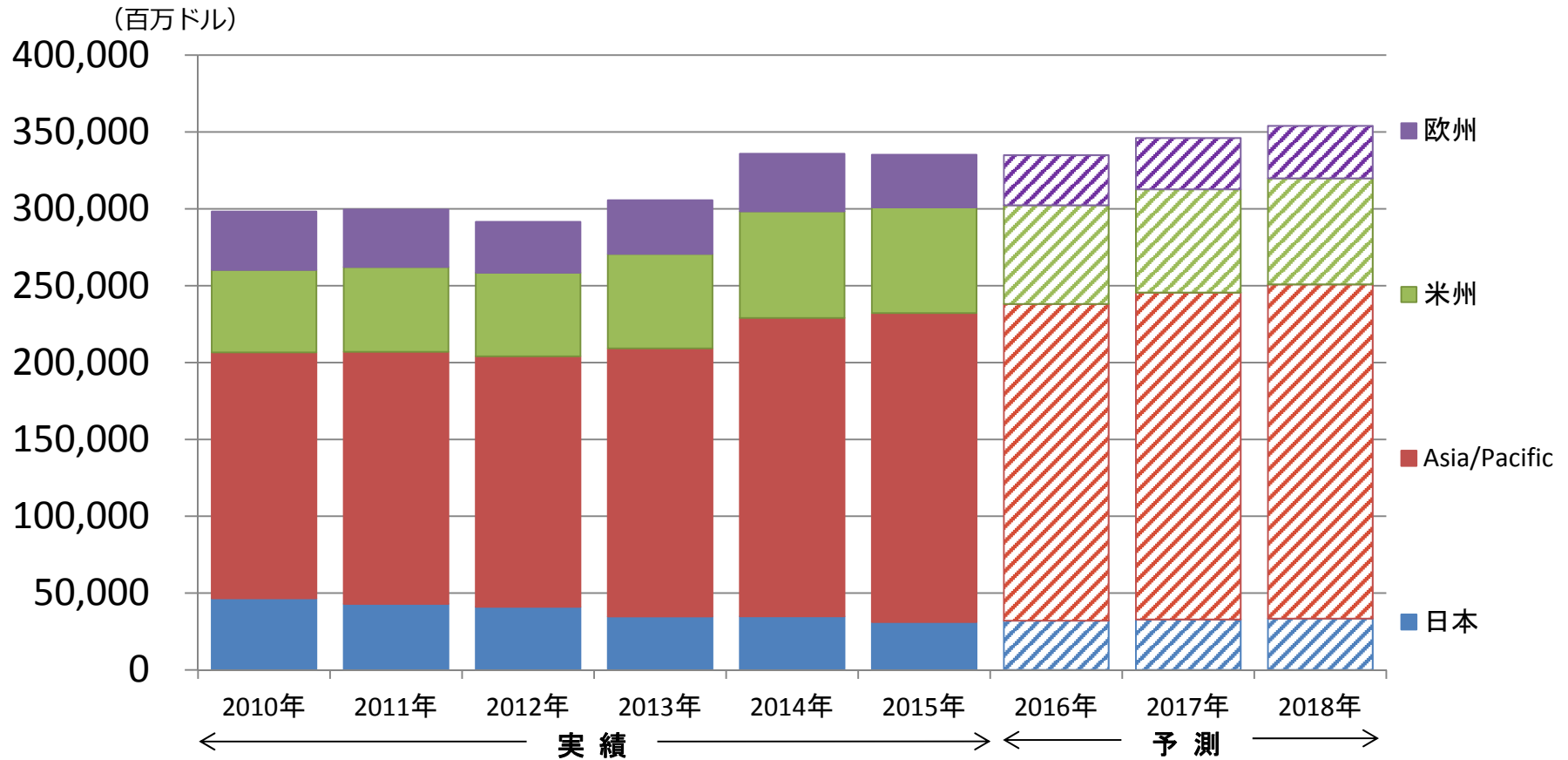


2017年2月期 連結キャッシュ・フロー



2018年2月期の見通し及び 今後の施策

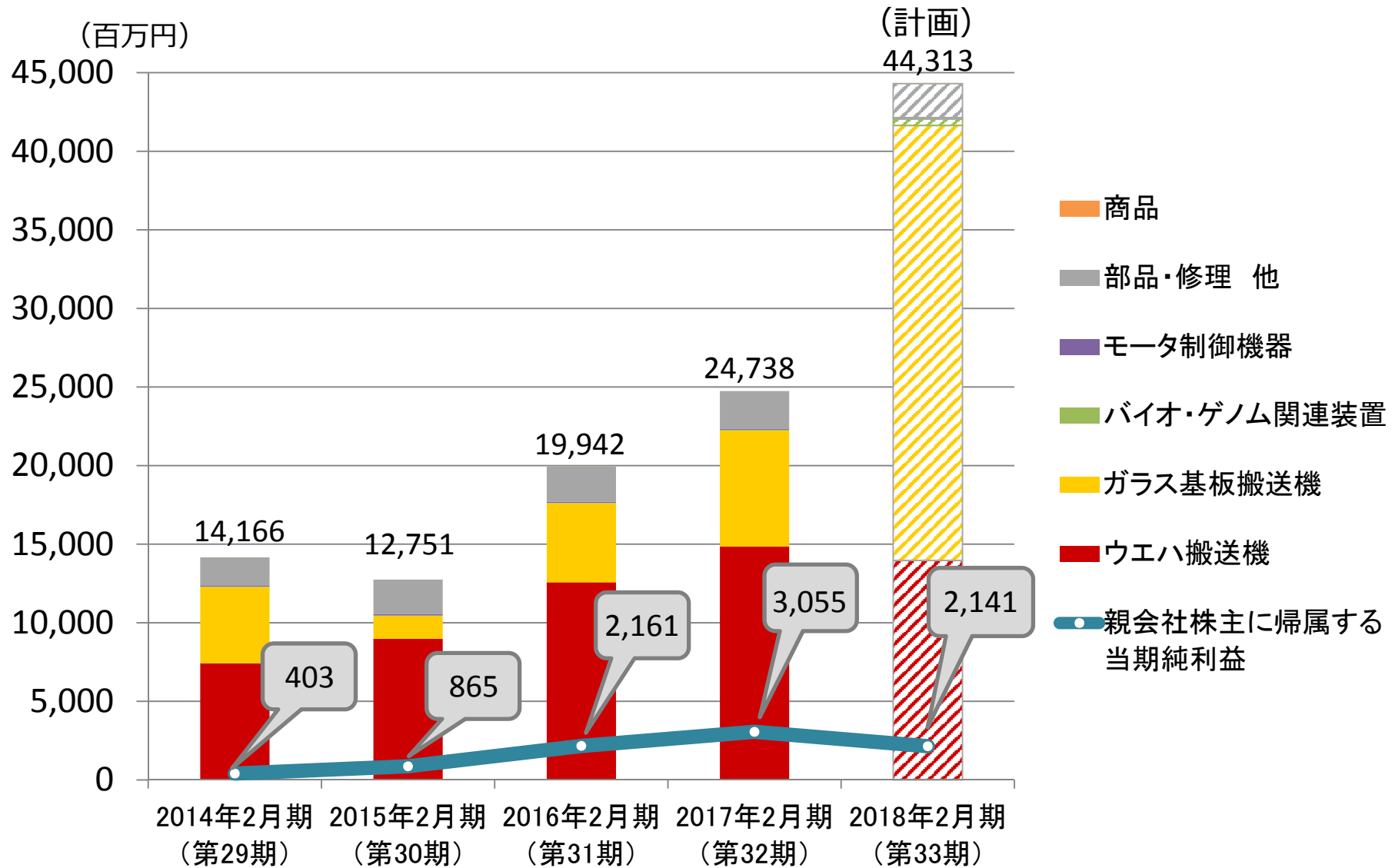
世界の半導体市場規模



(出展：プレスリリース 2016年11月29日 WSTS日本協議会 発表)

対前年比成長率 2017年+3.3% 2018年+2.3%

連結業績の推移



ウエハ搬送機

- ・ N2パージウエハストッカの大口計画受注が一巡
製品別売上の変化による利益の減少
調達・加工ロットの少量化により、原価低減効果が薄れる

ガラス基板関連自動化装置

従来からの特徴

- ・ 大型装置
- ・ 価格圧力大
- ・ 短納期



今回の大型受注

- ・ 新規開発要素大
- ・ 複雑
- ・ 超短納期



人件費、外注費増加

建物賃借費増加

輸送費増加

2018年2月期 連結通期業績予想



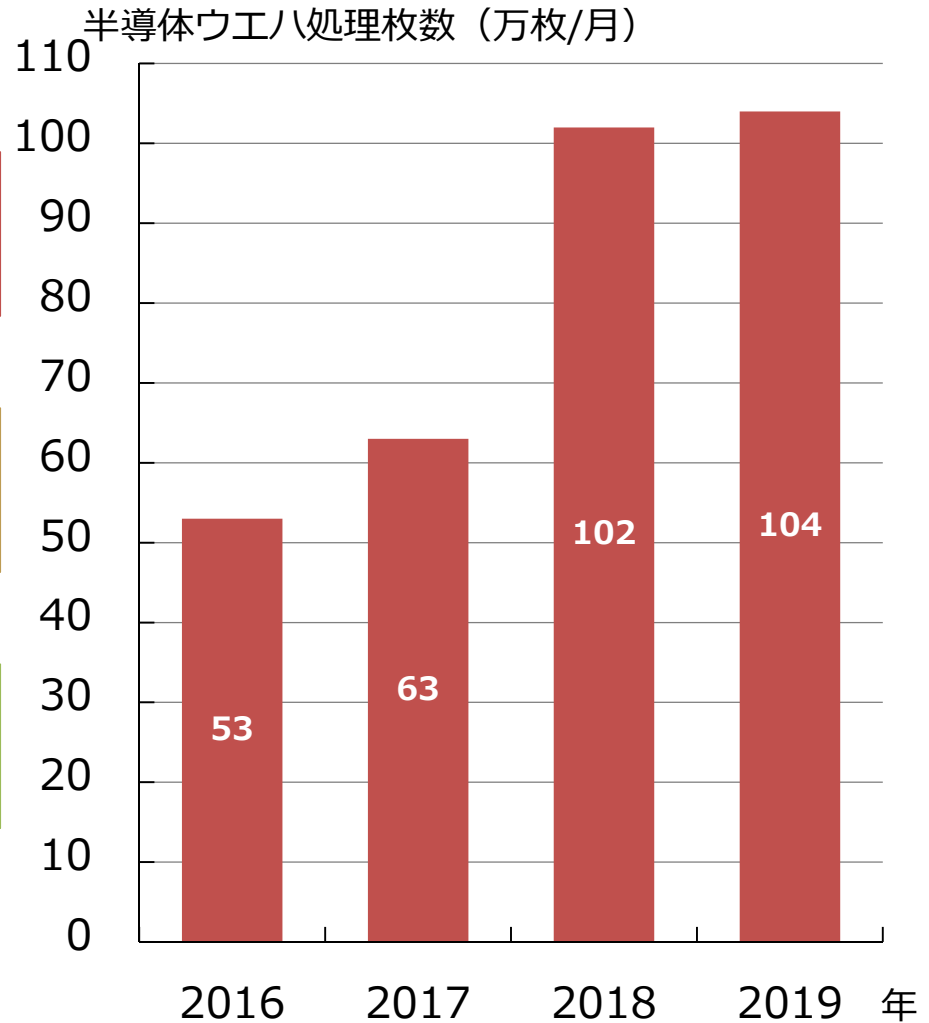
(単位:百万円)

	2017年2月期 実績	2018年2月期 予想	増減率
売上高	24,738	44,313	79.1%
売上総利益	8,003	8,299	3.7%
販管費	3,431	4,076	18.8%
営業利益	4,572	4,223	△7.6%
経常利益	4,581	4,175	△8.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,055	2,141	△29.9%

注) 親会社株主に帰属する当期純利益減少主要因
 在外子会社配当金に係る源泉税等法人税費用の増加
 韓国子会社増資による出資割合の減少 (48.1%→40.4%) による親会社株主に帰属する当期純利益の減少

- 中国国内での半導体設備投資が増加
- 政府主導の投資が今後も継続
- 台湾系企業の中国への投資が本格化

中国における300mmウエハ処理規模の推移



（資料に基づき当社作成）

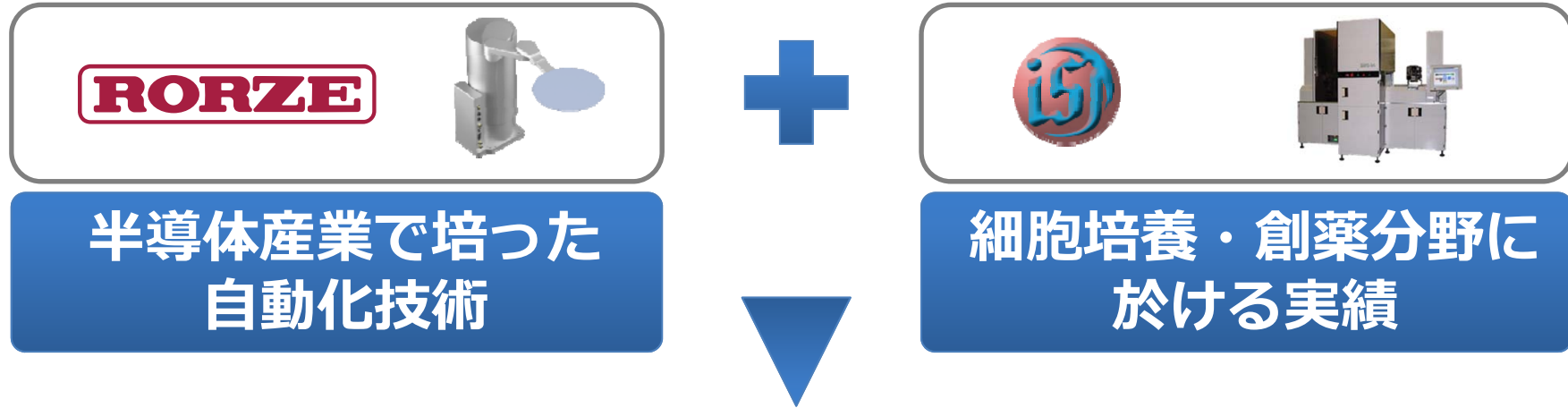
RORZE ROBOTECH 第4工場 現在の様子



2017.4.3 現在

起工式 (2016.7.25)

2017年7月下旬 竣工
2017年8月中旬 操業開始予定



RORZE
LS Lifescience
ローツェライフサイエンス株式会社

他社より優れた自動培養システム
を開発・提供

ローツェライフサイエンスの概要



商号	ローツェライフサイエンス株式会社 (旧商号：アイエス・テクノロジー・ジャパン株式会社)
----	--

所在地	茨城県つくば市松代一丁目 9 番地 8
-----	---------------------

設立	2005年4月
----	---------

代表者	代表取締役社長 山崎 幸登
-----	---------------

資本金	6,375 万円
-----	----------

事業内容	バイオ技術・半導体・液晶関連機器の開発及び販売業務
------	---------------------------

自動化の経験と開発力



タンパク結晶化システム



DNA分注システム



CellFarm
(全自動培地交換システム)

再生医療における自動化

再生医療イノベーションフォーラムの
自動培養装置ワーキンググループリーダーとして貢献
(<https://firm.or.jp/>)



手作業による問題点

- ・ 過酷な労働時間
- ・ 熟練者の目利きに依存
- ・ 技術教育が難しい
- ・ 作業にばらつきが生じる
- ・ 汚染リスクがある
- ・ 容器の取り違いなどの人為ミスが生じやすい

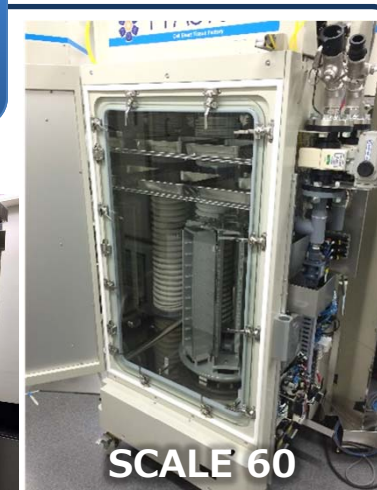
● 京都大学iPS細胞研究所 細胞調整施設 (CiRA FiT)

- ・ iPS細胞を大量培養し、ストックする施設
- ・ 安定した高い生産性を実現する全自動培地交換システム CellFarm(L)TMを2017年3月納品
- ・ 多様な細胞株、培養容器に対応



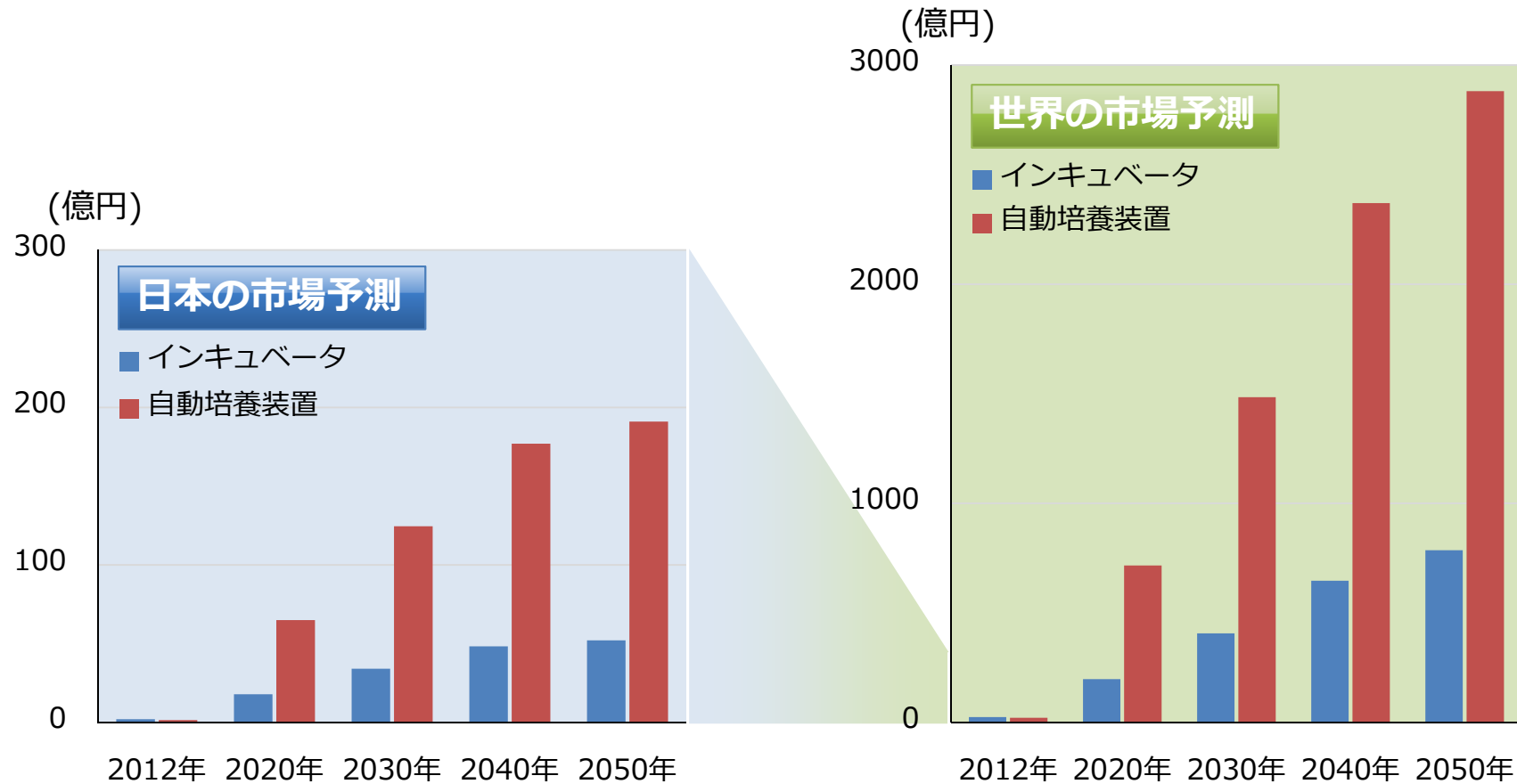
● 東京女子医科大学 先端生命医学研究所 (TWIns)

- ・ 再生医療産業化に向けた研究プロジェクト
- ・ 細胞単離、初代培養、細胞大量継代培養、細胞シート作製、積層化までを自動化するシステムを開発
- ・ 生産能力は、手技の100倍



参考： https://www.youtube.com/watch?v=VFzleObs_aM

今後の展開



**ベトナム工場での信頼性の高い製品づくり
ローツェグループの販売力・サポート力で世界市場への拡販**

(出典：経済産業省「再生医療の周辺産業に関する調査」報告書 をもとに当社が作成)

注意事項

この資料は、決算の業績に関する情報及び将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれております。

これらの記述は、当社が現時点で把握可能な情報から判断した見通しや予測であり、その情報の正確性、完全性を保証したり約束したりするものではありません。

また、経済動向や業界における競争、市場、諸制度等の変化により大きく見通しの変動する可能性があり、今後予告なしに変更されることがあります。



RORZE

ありがとうございました